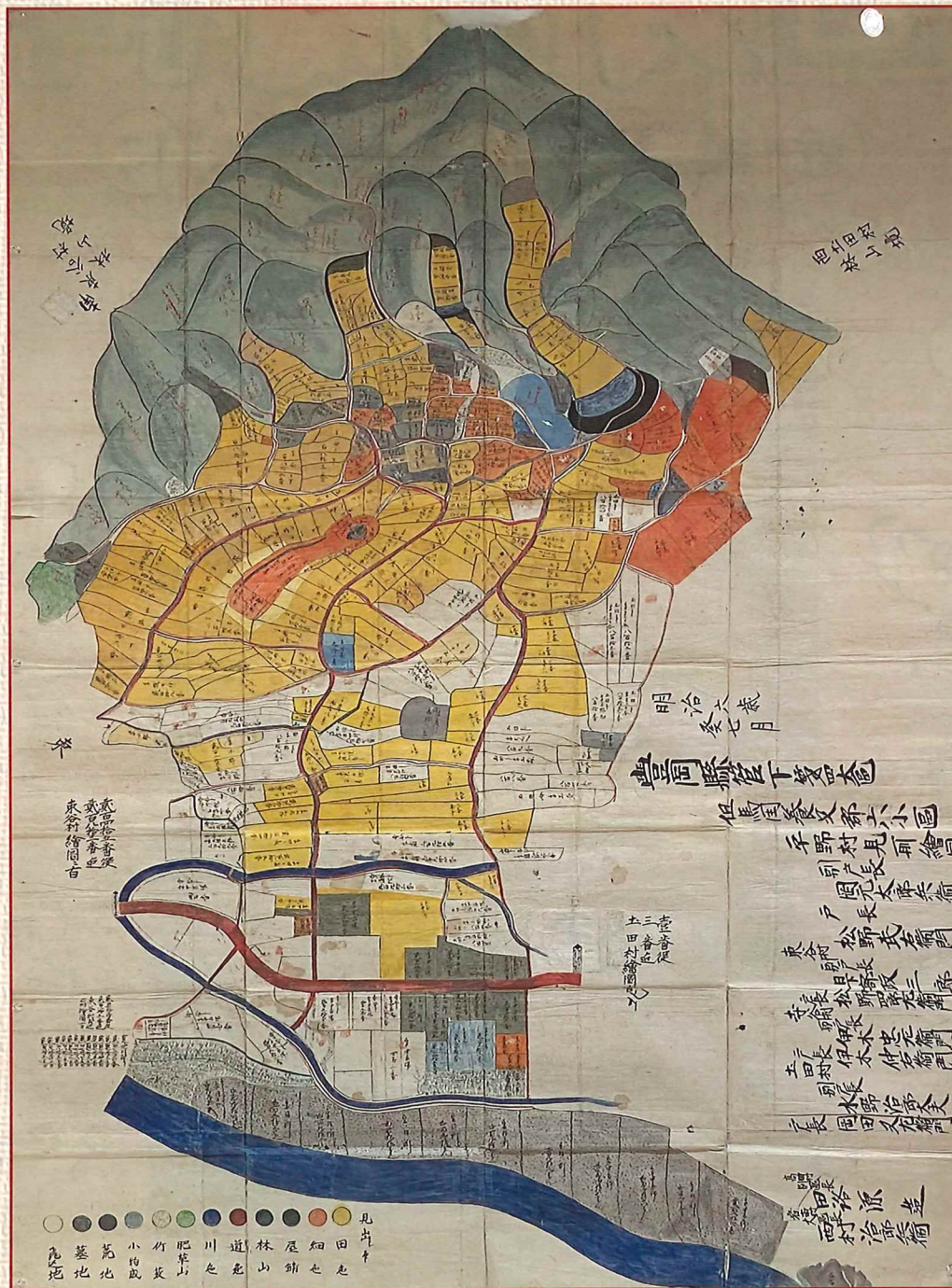


# 絵図で見る明治初期の朝来 展

〈会期〉2022年10月1日(土)～12月4日(日)



朝来市内には明治6年に各地区単位で作成された絵図が現存しています。この絵図は明治政府によって行われた地租改正の資料として使用することを目的に、政府が各村々に作成を指示したもので、当初はほとんどの地区において存在したものと考えられています。

これらの地図は村全体を俯瞰するように描かれており、当時その場所が住居だったのか、田畑だったのかという土地の使用状況を色によって識別できるように、統一的に記載されています。廃寺となり現在は残っていない山寺が描かれたものや、ダム湖に沈んだ村等、明治6年当時の市内の状況が見て取れる貴重な絵図です。

受け継がれてきた絵図の多くは各地区で区有文書として大切に保管され、現在まで伝わってきています。市内に伝わってきた古絵図を一同に会し同時に思いをはせる展覧会とします。

会場／お問い合わせ先

入場無料

朝来市埋蔵文化財センター

## 古代あさご館

(道の駅・但馬のまほろば となり)

〒669-5153 兵庫県朝来市山東町大月91番地2  
TEL 079-670-7330 FAX 079-670-7333  
Eメール maizoubunkazai@city.asago.lg.jp  
ホームページ <http://www.city.asago.hyogo.jp/>

■開館時間…9時～17時(入館は16時30分まで)  
■休館日…月曜日(祝休日にあたる場合は翌平日)

この印刷物は環境に良いインクと紙を使用しています。朝文財4.6/14,000